

とちのき通信

NO.3 (令和6年6月24日)
宇都宮市立雀宮中央小学校

目指す児童像

明るく元気でがんばる子ども (元気)
進んで学びよく考える子ども (やる気)
心豊かで思いやりのある子ども (思いやり)
合言葉「元気 やる気 思いやりのある 雀央っ子」



学校ホームページ

今年は、例年より遅い梅雨入りとなりました。雨の季節は、外で遊べない日が続いて子供たちの気分も下がり気味になってしまいます。本校では、昼休みに一人一台端末（パソコン）を使って過ごせる学習関連のソフトを集めた「雨の日セット」というものがあります。また、教室で絵を描いたり友達と話したりする子、図書館で本を読む子もいます。雨の日も有意義に楽しく過ごしてもらいたいと思っています。

今号では、最初にクイズを出題します。【「小学校 6分 / 中学校 8分」これは何を表しているのでしょうか。】
答えは裏面でお伝えします。読み進めるまでに、ぜひ考えてみてください。

見守りボランティア様、交通指導員様との対面式を行いました

5月20日（月）、日々の登下校を見守ってくださっている方々と児童の対面式が行われました。

交通指導員の小林雅則様には国道4号線と安塚街道の交差点で、木村貞夫様には上御田の踏切で、遠藤繁春様には雀宮郵便局前の横断歩道で毎朝ご指導いただいています。スクールガードチーフの松本節昭様は、学校南のセブンイレブン前交差点で、毎朝、本校の児童はもちろんのこと、通勤・通学の皆さんも含めた地域の安全確保のボランティアをしてくださっています。登校時見守り活動ボランティアの皆様は、児童の安全確保のためご尽力くださっています。代表の菊池孝利様には、活動の取りまとめや下校時の見守りでもお世話になっています。いつも本当にありがとうございます。



このところ、子供が巻き込まれる事故のニュースが絶えません。青信号でも道路を渡る前には確認し、周りに気を付けて歩くよう、学校でも折に触れて指導しています。保護者や地域の皆様も、児童の安全な登下校へのご協力をよろしくお願いいたします。

6月6日は 創立記念日 です

本校は明治6年に開校し、本年度で創立151周年です。6月6日（木）には、各クラスの担任から、子供たちの愛校心を高めるような話をしました。給食はお祝い献立（赤飯、豚肉の生姜焼き、野菜のさっぱり和え、かきたま汁、ラムネゼリー）で、給食委員の児童から放送で説明があり、全校でお祝いをしました。

本校が素晴らしい環境の中にある恵まれた学校であると言えるのは、創立当初から今日に至るまで、地域が志を一つにして学校を支援していただいたからです。そして、「学校のために」「子供たちのために」という精神が今日でも生きているからです。心より感謝申し上げます。今後とも、本校に対しまして変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。



第1回 地域協議会 を開催しました

5月22日(水)、今年度最初の地域協議会が行われました。委員の皆様にご参観いただき、その後、定例の会議を行いました。例年、5月・7月・11月・2月と4回の会議がありますが、学校の様子を見ていただいたり、ざっくばらんに学校や児童について話し合ったりすることは、大変有意義なことです。学校の運営は、教職員だけではできません。保護者や地域の皆様のご理解・ご支援があってこそだと感じています。今後ともよろしくお願いたします。



雑巾の 寄贈が あいました

6月17日(月)、「雀の宮下町寿会」から3名の方が来校されました。下町寿会様からは、毎年たくさんの雑巾をいただいております。今年も130枚もの雑巾を持ってきてくださいました。これらは各学年に分け、児童が校舎内の清掃をする際に使わせていただきます。

また、本校のあいさつ運動週間〔6月17日(月)～21日(金)〕に合わせて、下町寿会の皆様も各所で朝の立哨指導をしてくださっています。

いつも子供たちを想い、学校にご協力いただきまして、本当にありがとうございます。



「WE LOVE 雀宮」(雀央サミット)の学習が始まりました

雀央サミットは平成14年度に始まったもので、児童と地域の皆さんとの地域の課題解決に向けた話し合いがもとになっています。それから20年余り、形を少しずつ変えながらも本校の伝統として続いています。

現在は、6年生が総合的な学習の時間で1学期に行う「WE LOVE 雀宮」(雀央サミット)という形になっています。児童が事前に話し合って「地域のためにできること」を考え、実現可能な取組を決めて実践するものです。

6月4日(火)、5日(水)は事前学習として、地域内にある施設の方々から各施設の歴史や事業等の内容等についてのご説明をいただきました。7月の発表に向けて、この後も学習は続きます。



①こどもてらす



②地区市民センター



③坂本陣



④正光寺



⑤雀宮神社

冒頭で出題したクイズの答えを発表します。「小学校 6分 / 中学校 8分」これは、学校の1日の中で、教員がイスに座ってお茶を飲むなどの休憩時間(トイレ休憩は含まず)をどれくらい取っているかです。つまり、勤務時間(7時間45分)の中で、小学校の教員は平均6分しか休憩を取れていないということになります。

勘違いされやすいのですが、働き方改革は、教員が早く帰ることだけが目的ではありません。「よりよい授業のための教材研究(授業準備)の時間や、子供たちと向き合う時間を確保すること」が真の目的です。なかなか進まないのが現状ですが、子供たちのために、学校の業務を見直し整理していくことが喫緊の課題となっています。
